



# 会報

## WEEKLY REPORT

2024-25 R.I.会長

ステファニー A. アーチック

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/村上 道隆

副会長/石 割 昭 浩

幹 事/中 島 慎 也

[四つのテスト] 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 第3165回 例会報告

2025.6.6

●例会日/金曜日〈12:30~13:30〉

●例会場/ホテル日航ノースランド帯広

●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F  
TEL 0155-25-7347

## ■点 鐘

村上 道隆 会長

## ■開会宣言

曾我 浩昌 SAA

## ■ロータリーソング (四つのテスト)

## ■ゲスト紹介

村上 道隆 会長

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐 小田 衣与 様

ガバナー補佐セクレタリー 川西 悟 様

米山記念奨学生

フランシスコ、エルトン アマデウス 様

## ■6月誕生祝

南出 雅樹 親睦家族委員

福田 和彦 会員 S 3 4. 6. 2 1

高田 義久 会員 S 4 4. 6. 1 5

中島 慎也 会員 S 4 4. 6. 1 7

伊藤 隆志 会員 S 4 5. 6. 7

荒木 樹 会員 S 4 6. 6. 2 5

高橋 学 会員 S 4 7. 6. 1 7

大浦 功之 会員 S 5 3. 6. 7

渡辺 紘生 会員 (梓 様) 6. 1 3

村上 道隆 会員 (良子様) 6. 2 6

## ■バースデーソング

## ■乾 杯

南出 雅樹 会員

## ■会 食

## ■会長挨拶



皆さんこんにちは。

まずは先月24日の帯広ローターアクトの創立50周年記念式懇親会には当クラブから多数参加いただき、ありがとうございました。うれしかったのは、懇親会最後の手と手つないで、歌い始めても円の中心にソングリーダーがいませんでした。そこに阿部直之会員が素早く割り箸を手にもって、他の会員が椅子を並べて起立台を作った最後までソングリーダーを務めてくれました。実はこの懇親会で乾杯を指名をされ、その挨拶の中で50周年事業に対して私が二つほどミスをおかしたことの詫言からスタートし、その会長のミスを取り返してくれたことを大変うれしく思い、心から感謝しています。

5月31日の6分区交流親睦ゴルフ大会では、昨年、

一昨年と60名の参加でしたが今回はそれをお20名も上回る81名の参加があり、大いに盛り上がった大会となりました。団体戦の結果は残念ながら3位と振るいませんでしたが、当日参加や運営を担っていただきましたゴルフ同好会の皆さん、またお手伝いのみに来ていただきました会員の皆さん、本当にありがとうございました。市内5クラブの会長・幹事会の当番クラブとしての最期の大きな仕事が無事終了しました。

本日は小田ガバナー補佐の当クラブへの最期の公式訪問となりました。小田ガバナーにも1年間いろいろお世話になりました。高き席からですがお礼申し上げます。

私の北クラブの会長任期もあと一か月となり、後4回の例会を残すのみとなりました。本日最後の定例理事会も終了し、一件報告です。先日会長指名委員会が開催され、会長デグジネート、2027-28会長に及川悟会員が指名されたことを報告いたします。

今日を含め、後4回の例会を残すのみとなりました。もう少しですので、最後までご協力をお願いしまして、簡単ですが会長挨拶とします。

## ■会務報告

中島 慎也 幹事

## ・帯広北RC、移動例会の開催のご案内

日時 6月17日(火) 午後0時30分

場所 北海道製鎖株式会社

## ・帯広北RC、年度末最終夜間例会開催のご案内

日時 6月27日(金) 午後6時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

## ■新入会員報告

木戸 和樹 君 紹介 推薦者 荒木 樹 会員

## ■ご挨拶

RI第2500地区第6分区

ガバナー補佐 小田 衣代 様

## ■委員会報告

阿部 直之 職業奉仕委員長

移動例会開催のご案内

6月20日(金) 場所 北海道製鎖株式会社

軍手、ヘルメット持参でお願いします。

## ■ニコニコボックス発表

石割 昭浩 副会

村上 道隆 会長

中島 慎也 会員



福田 和彦 会員      秋田谷文雄 会員  
伊藤 隆志 会員      荒木 樹 会員  
矢戸 雅英 会員      松岡 真勝 会員

■プログラム      荒木 樹 クラブ活性化委員長  
改めまして3度目ですが、こんにちは。

クラブ活性化委員長ということで、例年ビルクロータークラブは慣例的に、次年度のエレクトが活性化委員長のクラブ活性化委員長、ということで、私が今回担当ということになりました。

クラブ活性化委員会の本来の目的は、まあまあ活性化というよりもですね、そのクラブの問題点を明らかにして、その対応策を考える、というような委員会に見付けのようでございまして、例えばマイロータリーなどで、例えば、このクラブの健康、チェックリストというのがこうありまして、この今チェックしながらですね。うちのクラブの問題点を検討していくと、それほど指摘していくというところが、本来の目的のようなんです、本来、あの事前に会員にアンケートを行うことも考えたんですが、なんかそこに至らず、あの今回てしまったので、ちょっと今回私の立場という形でさせていただきます。

で、今日、お手元の方にちょっとお配りしている資料があるかと思うんですけど、ロータリード企画って書けるチラシ、それと裏が英語でございまして。で、ちょっと話は違うんですが、二枚目の白い資料で、Ri人頭分担の推移というのは、ちょっとあるかと思います。

先日先週、定審議会のズーム会議が行われまして、その方に参加してまいりました。その時にあの規定審議会の中の報告という形で、今後の人と分担金の負担の数について、あの確かなしのパスだと思いますから、ご報告がありました。

で、ここにきて書いてある行為なんです、あの2023年37.5ドルが最終的に2028年、46.5ドルまで上がることが決定しております。で、これ率に直しますと%に直しますと、あの24%の増額でございまして、もし、これをそのままうちのクラブに当てはめるともし当てたんでしまうと、現在20万円の会費がもう約25万円にまでなってしまう。

なかなかえげつない値上げ率でございまして。すでにご承知の通り、私の年度会費の値上げはしません。当面このなかなか財政がひっ迫していますが、この中でなんとかで乗り切ろうということで頑張っています。

そのため大変恐縮なんではございますが、その皆さんに、その特に夜間例会の自己負担を今年度もありますが、単に増額して個別にお願いすることになります。その点はちょっとご承知くださいというのと、なかなかその我々としても、このアルバイの人と分担金

が上って、にもかかわらず、なんとか回避を防ごうと頑張っているというところですので、この点はちょっとご理解していただきたいな、というふうに思っているところでございます。

さて、ところで、今日の最初のチラシの方の話にちょっと戻りたいと思います。えっとこの、このロータリー行動計画という皆さん、聞いたことがあるかどうか、ちょっと分からないんですが、当然前の谷にも大きく載っておりますし、この今のロータリー行動計画というのは、2019年に国際ロータリーからあの示されているものですので、えっと、うち2500地区で言うと、あの吉田のパナーの年からあったはずでございます。

私も正直、その頃の記憶がそうやないです。その後、コロナになってしまって、あの活動が低迷化してしまったというのもあって、今ひとつこれが浸透しないのかなというのもあるんですが、一応、このロータリー行動計画が、国際ロタの戦略計画として示されており、これが現実には現在のローターの活動の指針ないし、基盤となっているというところでございます。

で、このチラシに書いてある通りなんです、あの日本語に直すと、あのより大きなインパクトをもたらす参加者の基盤を広げる、参加者の積極的なかわりを促す適応力を高める。と書いてありまこしょうあの正直、私の正直な感想です。

これは日本語なんです、あの非常に回りくどい上にあの何を言いたいのか、まあ分からなくはないんですけども、その今1つ、スローガンとしてはかえって分かりにくくなるんじゃないかというのが私の率直な感想です。

今回、英語版もちょっと探しまして、用意したことで裏が英語版でございまして。まず、そもそも行動計画というか、アクションプランなんですよ。これを見るとアクションプランですから、まあ日本語でも使うと思うので、私はこの方がむしろ分かりやすかったんじゃないか。そしてさっきの単語とさっきの話ですけど、これがインパクトリーチエンゲージメント頭の6つの単語で綺麗にまとめられています。これ、ちょっと単語の意味1つ、ちょっと若干説明させていただきます。まあ、インパクトは言うまでもなく、ご承知の通り、まさに衝撃でございまして。

あの主に想定しているのは、まあ報知活動についてよりこう影響力の強い活動を目指そうということだというのでわかります。次のリーチですね。リーチについては、あのこれは届くという意味ですね。あのマージャンのリーチも同じ午前に聞いてますし、まあ、ボクシングのリーチもある人ですよ。

で、本来の意味は、両手を広げた状態で何かを探るというイメージの言葉のようです。まあ、これも分か



りやすく、この両手を広げてもっと多くの人に広めようと、これがリーチの貢献イメージ。これまでまだ声が届かなかったあの人、人やあ、作業はまあ、若手なども含めて非常に広げていこうという意味だと、これもまあ、ある意味わかりやすいかと思います。

問題はちょっとエンゲージメントなんですね。これがちょっと日本語だと、確かに非常に分かりにくいところだと思います。ええ、このちょっと私も調べました。まず日本語でエンゲージを使うのは、エンゲージエンイワゆるエンゲージリングですね。

婚約指輪の金で使うことが多い。ひと要するにこれ強い約束を意味するそうです。また、あの歯車がかみ合うこともエンゲージというらしいです。なので、例えばジスジスイズエンゲージメントという、この歯車がかみ合っているという意味です。

で、問題はこのエンゲージメントを、その日本語訳に参加者の積極的なかわりを促すという翻訳にしたのは、私はちょっとかなりニュアンスが違ってはいないかと、ずばり思っています。これは本来もっと強い意味強いもうメッセージであって、我会員同士の親睦はもちろん、の結束絆を強調する意味だというふうに思っています。

えっと、最後のアダプトでございますが、あのこれもアダプターですよ。あの電圧を下げる交流電源、あるいは電源のたいアダプターの意味です。まさに適応させるべきだという意味だと思います。で、昨今の変化の激しい社会の中で、環境にふさわしく我々クラブを提供していくべきだと、まあ、そういう意味合いが深く込められていうふうに、私は理解しています。

で、えーこの4つの行動計画をですね、我の太ロータークラブに当てはめるとどうなるかというのが、の今回のちょっと私の話だったと思います。こで、の会員数の推移を用意させていただきましたし、なりますね。えーっと見ての通りあのコロナ前からの数字でござい

ます。

未設定話者 24:47

2019年632264万、202162202262202036でした。202460そして1年これあのこれは全部あれですあの、あの活動報告書がと思いますけれども、活動計画書といいますが、そして2025年来年来年といっても来月ですけども、来年7月はスタートはおそらく58の可能性が高いのかなと。まあ増えることはないと思います。この数字を見てあのわかるかと思いますが、意外とね、コロナの間は減らなかったんですよ。もっと減るかと思ったんですけど、皆さん頑張っていたかまして。もう60名台をキープ出しました。

この点は、本当に我々のうちのクラブとしての踏ん張りの成果だった、ということもあります。しかし、

今年度言いますか？次年度ですが、いよいよ60名を切ることが確実となっております。この現実からスタートしていただくしかない、というふうに考えております。

ご承知のとまあ退会される方もいろんな理由があります。あの年齢高齢化もあります。あと我々のクラブで言うと本当にあの今日の教会員ではないですか。あの不幸なご性ということもあります。まあ、ただそれもあります、やはり退会の一番大きいところは、結局のところ、クラブに対してあの実は魅力がないことがそもそも原因ではないか、ということが一番懸念しているところであります。

もちろん数字だけではありません。数字だけで決まるものではないんですが、やっぱりあの一定数を下回ってしまいますと、クラブの活動するのが限界が来ますので、ここはなんとか簡易位置に努力したいと思

います。で、この点でさっきの行動結果の話に戻るんですが、結局この点で考えていくと、うちのクラブは何が問題なのかというと、私はあのこのさっきという4つのうちのエンゲージメントの問題だと思っています。けど、つまり会員同士の結び付くつながりが、実はあのゆるゆるになっている歯車で言うと、スカスカの状態になっているのではないのか、というのがまず1つです。

具体的に言いますと、その2つが顕著です。まず例解出席数の問題です。ご承知の通り、でも皆さんお仕事を抱えていますので、例会について時間的な制約、もちろん絶対的な制約もありますし、ただ、あの例外プログラムそのものがね、楽しみ、もしくは学びがあるという。

そういうなんか期待がなければなかなかちょっと例外に席率は上がらないんじゃないかというふうに思っています。あとはまあ例からもうずっと前からでしょうがないんですが、あのもう1つ、今回すごい気になったのはですね。私は奉仕活動への参加者が、実はちょっと低迷してるんじゃないかというふうに思いました。具体的に言わせておきますと、あの先月5月ですが、あのクラブでは、あのインターアクトの地区大会とローターアクトの年周年事業がそれぞれあった皆さんご承知だと思います。

出席された方は当然わかっていいるかと思いますが、あの出席者数は実際どうだったのでしょうか。これはあのまあ、率直なところ。まず、いろんな問題がありました。これはまあ、どうしても同じメンバーばかり続いている人にもありますし、まあとこれ、ちょっと痛いところでもあるんですが、ちょっと日程が決まっからの声、わかるのが遅かったとかという、そういう声もちょっとあつたりますというにもあつたんですけ





ども。ただ、いずれにせよ、そのそういったところは、やはり我々のクラブという、かつて労働界行動計画という、このエンゲージメントの問題として、やっぱり良くない問題だな、というところに思っているところでございます。

で、ここからはあのまあ我々私の面倒を7月からの燃料ですので、ここからも考えていきたいところにいるところですけども、まずあの今でなくちょっと、例会については、もうすぐ魅力を上げていきたいというふうに思っています。

まあ、今回、今年度はあの女性の活躍などの外部講師をお招きするベーカーが非常に多かったと思います。これは本当にいいことだと思います。あの今後は、このところをぜひと増やしていきたいというふうに思っています。

また、ちょっと多分、線路から試すと思うんですけども、あの例会報告などについては、もうなるべく省略化する一方で、あの全試験的にやっていますが、aiを活用するなどして、逆に積極的に発信する方法はしていこうということも、これは書いてあるかにもよく高めるんじゃないかというふうには考えて。

まだあの奉仕活動の件で言うそうですね。あのビルのあたり比べてご承知の通り、これ伝統的に青少年奉仕活動に大変力を入れているクラブでございます。あのロータークとインターアクトのみならず、まあおそらく10勝地方で小学校のその中に入るんじゃないかと思いますが、これについてあの特に委員長だけではなく、他の会にも積極的に声をかけて呼びかけているの。したいなというふうに思っています。あの本当に青少年の保守活動っていうのは、本当にあの成長が本当に見えますので、参加している人たちは、本当に人が充実しているということを言ってるんですが、これが一部の会に偏っているのが、ちょっと一番良くないというふうに思っています。

あとそれとエンゲージメントの問題で言うと、やっぱり同好会活動だと私は思います。あの例外に出にくい会員が少なくありませんから。でも一方で、そのつながりも今後も作っていきたく思いますので、あの同好会活動をしたいと思います。

ゴルフマージャンと名刺会あるんですが、なかなか

次の新たな同好会活動、皆さん、どうなんでしょうか？松田会員からはマラソン同好会の話をいつも進められるんですけど、なかなか難しいところがございますか？

以上でございます。今日もう一回まとめたいと思いますが、まず、今のロータリーの行動計画の指針になっている、この土台の行動計画ですね。これはあの私は本当によくできてると思うんですが、よくできてると思うんですが、あの日本語訳が非常に出来が悪いと私は思っています。

むしろ英語で聞くと覚えちゃった方がいいか、で、あのまさにインパクトリーチエンゲージメントアダクトとか、これは別に当たりだけではなくて、おそらくあの会社とか企業とかの営業活動、自助活動を検証する上でも、この視点というのは非常にいいんじゃないかなというふうに思っています。ある商品が売れなかったの、何が悪かったのかというふうに、インパクトの問題なのか、それとも顧客へのリーチの問題なのか、それは内部のエンゲージメントなのか、それともそもそも時代に合っていないのか、タクトの問題なのかという。

この分け方はあの非常によくできて、国際労働はやっぱり私はこのすごいあのこういったところもよくできてるなと改めて感じました。もう1つ作ったわけじゃなくて、やっぱりこの作るまで何年もかけているそうです。実際に行くと、こういったところをあの皆さんのご理解いただきまして、来年こそは来年4月ですよ。

来月からですけど来年度こそは、みんなであのもっと会員同士がもっと結束して集まれるクラブにしていきたいと思います。ちょっと私もつかないあれですが、半分私の次年度の会長としての意気込みでもあります。皆さんどうかよろしく願いいたします。

以上でございます。以上をもちまして、尾太郎というからず。第3165回例会を警戒いたします。村上会長もお願いします。その上さんが、なんか、人が、知ってるのでもあります。

## ■次週のプログラム予定

「ゲスト卓話又は会員卓話」

■閉会宣言 曾我 浩昌 S A A

■点鐘 村上 道隆 会長

## 例会案内

〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店  
帯広南RC:北海道ホテル  
〈火曜日〉 芽室RC:めむろーどセミナー  
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド  
上士幌RC:川村福祉会館  
音更RC:ハビオ木野

〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21  
清水RC:清水町中央公民館  
帯広西RC:北海道ホテル

## ■出席報告／伊藤 隆志 出席委員長

| 会員数 | 計算に用いる<br>会員数 | ホームクラブ<br>出席数 | マークアップ | 欠席 | 出席率 |
|-----|---------------|---------------|--------|----|-----|
|     |               |               |        |    |     |